

【東遠学園青年部】 地域連携推進会議報告書

1 日 時：令和8年3月27日（金）午後1時30分～午後3時00分

2 参加者

東遠学園青年部利用者：1名（体調不良にて欠席）

東遠学園青年部保護者：2名

菊川市西方地区連合自治会長：1名（欠席） 菊川市主任児童委員：1名

東遠学園青年部嘱託医 東遠学園園長 青年部施設長 青年部係長 事務局

3 協議事項

(1) 学園長あいさつ

(2) 構成員紹介

(3) 青年部運営報告

(4) 施設見学

(5) 構成員からの御感想、意見交換

構成員）思っていたより、施設内がきれいだと感じた。布団上げは利用者さんご自身でやっているのか？清掃はどうしているのか？

職員）布団の片づけは可能な利用者もいればそうでない方もいます。支援者は必要な部分で援助しています。清掃は用務員が生活介護事業の開始時間に合わせて廊下やトイレ、浴室の清掃を実施しています。

構成員）看護師が配置されているが、利用者の受診はどうしているか。

職員）受診については往診ではなく、外来受診を基本としています。精神科以外にも内科や外科的な治療が必要となった場合も支援員が付き添い受診しています。夜間に怪我や発作等、緊急的な要件があるときは看護師に連絡を取って判断を得ることもあります。

構成員）給食はどのようにしているか？

職員）管理栄養士が在籍しているため、カロリー計算や提供方法、食形態等を決めています。調理においては、委託業者が入っています。

構成員）個を中心とした支援や活動のバリエーションが豊かであると感じた。生産活動の工賃はどのようにしているか。

職員）生産活動で得た収入は利用者へ給料として還元しています。それ以外にも金銭を理解することが困難な利用者も多いので、外食やおやつ作り等、食の楽しみとしても還元しています。

構成員）生産活動において、缶プレス機の作業があったが、危険性はないか。

職員）プレスは扉のロック機能により作動するため、機械作動上の安全面は図られています。しかし、扉の開閉については、支援者が実施、または、支援者が見守るなかで実施しています。

構成員）缶作業場にて、缶の分別作業エリアにたばこの吸い殻が落ちていた。私の息子は以前、缶に残っていた飲み物を飲もうとしてしまったことがあったため、そのような危険性はないか。

職員）缶の分別作業においても、利用者を一人にすることはなく、支援者が一緒に行っています。

構成員）自動販売機が屋外にあるが、いつでも買えるのか？

職員）利用者の方は、毎週土日に散歩の後に購入する機会を設けています。健康管理

や現金の取り扱い等もあり、週末の日課として散歩のあと購入をしていただいています。

構成員）息子の居室を確認したが、以前はテレビ裏にほこりがあることがあったが、今日はきれいになっていた。風呂は思ったよりもきれいな状態だったが、一度に何人くらいで入るのか。

職員）入浴については、利用者の方がゆっくり心地良く入られることを踏まえ、1人または2人で入ります。支援者1名が介助や見守りをします。

(6) その他

今回、初めての開催であったが参加予定の利用者や地域住民の方の欠席者もあり、次回はより多くの方に参加いただけるよう開催時期を検討していきたい。